

「ワールド×コオフク プロジェクト VOL.5」に協力参加します

株式会社 QDレーザ（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：菅原 充、以下 QDレーザ）は 2022 年 12 月 1 日～4 日に開催される実証実験「ワールド×コオフク プロジェクト VOL.5」に協力参加いたします。下記の期間中は、開発中の RETISSA ON HAND（レティッサ オンハンド）がイベント会場に設置され、ロビビジョン方々がお買い物をする際にお役立ていただきます。

【参加概要】

- イ ベ ント 名:ワールド×コオフク プロジェクト VOL.5
- 開 催 日 時:2022年12月1日(木)～4日(日)
- 会 場:アーバンドック ららぽーと豊洲 1 CENTER PORT 2F 東京都江東区豊洲 2-4-9

【ワールド×コオフク プロジェクト VOL.5】

「ワールド×コオフク プロジェクト」は株式会社ワールドと任意団体コオフクが実施する「障がいのある人の困りごと捉え、考える」プロジェクトです。5 回目の実施となる今回は“自宅から店に行くまでの移動に伴う不安”や“お会計時の不安”といった課題を解決するために、QDレーザの RETISSA ON HAND 以外にも、障がいのある方にも快適に移動をしていただくための全日本空輸(株)のアプリケーション「Universal MaaS(ユニバーサルマース)」や、iPhone 専用アプリで位置情報を伝える(株)プライムアシスタンスの「アイコサポート」で多面的に買い物をサポートします。

【QDレーザの「RETISSA ON HAND」】

網膜に直接投影する新技術「ビジリウム テクノロジー」

機器の内部に取り付けられた、とても小さなプロジェクトの光が、瞳を通過して、網膜に映像を描き出します。この映像は美しいカラーで、常にピントが合っています。

オンハンドは内蔵カメラの映像を広い画角で網膜に大きく描き出します。手持ち型となっており、ズーム機能を使えば、遠くの看板などを読むこともでき、カラーに映る映像を白黒反転させることも可能です。網膜投影の効果によって、洋服全体の形や雰囲気を捉えたり、商品説明を読む際にお役立て頂けます。



【参加者向け説明会にて】

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 QDレーザ 視覚情報デバイス事業部
メール:retissa@qdlaser.com